

# かわさきTMO通信

＜毎度おじゃまします・かわさきTMOタウンマネージャーです＞

## 2013年11月号 No.49

- 秋のイベント報告
- オープンカフェ実験
- タッチラリー
- 事務局便り

発行元：川崎商工会議所  
 発行責任者：会長 猪熊俊夫  
 編集責任者：タウンマネージャー 笹原克  
 発行日：2013年11月25日  
 発行部数：1,000部  
 ◆連絡先  
 TEL：044-211-4114  
 FAX：044-211-4118  
 Email：  
 sasahara@kawasaki-cci.or.jp  
 「まちづくり情報交換誌」を目指しています。タウンマネージャーにお気軽に情報をお寄せください。ご意見・ご感想・ご要望大歓迎です！



◇フェスティバルなかわさき  
 平成19年度、秋のイベント6団体が集まり始まった『フェスティバルなかわさき』は、今年、過去最高の15イベント団体・16イベントが結集。10月5日から11月30日の約2ヶ月間をかわさき独自の多彩なイベントで彩ります。初参加団体も「川崎市消費生活展」「かわさき環境ショーウインドウフェア」「モントルー・ジャズ・フェスティバル・ジャパン・イン・かわさき2013」など過去最多。国際・文化・環境分野のイベントが加わったのが今年の特徴です。

また、JR川崎駅周辺駅、京急電鉄、市バス等の交通機関等で、ポスター掲載のご協力を頂くなど、川崎で活動する企業から多くの支援を得ました。

さらに、今年も、市長表敬(9月27

日)、ラゾーナ川崎プラザ・ルーファ広場をお借りしてのPRイベント(29日)を開催し、川崎の秋のイベントを大々的PR。フィナーレは会場一体となつて、「日本中に響け」とばかりに川崎のエネルギーシユパワーを『ジェンカ(大島花子さん指導)』で伝えました。

ただし、イベントスタートの「阿波おどり」は雨の日バージョン開催。中盤の「いいじゃんかわさき」等は2日目が大雨で中断。「カワサキハロウィン2013」は、大雨予報でキッズパレード開催が危ぶまれたつも無事開催など、10月は、週末の天候に翻弄され続けながらの開催となりました。

11月下旬まで『フェスティバルなかわさき』は続きます。最後までたくさんのご来場をお待ちしています。



◇連連つなごうかわさき

市役所前で開催の当イベントも今年で12年を迎えました。

「入棺体験」「介護車の試乗会」など、近未来体験ブースが充実しました。さらに「川崎街おこしシネマプロジェクト」のエキストラ募集も盛況で、今年も多彩な出店ブースが並びました。

また、「明治大学農学部もやもや隊」による川崎の素材を使ったスイーツは、地元「イノクマ」に製造支援を頂き、ますます川崎の味を深めました。

ステージ第1日目は、すっかり定着した『かわさきバスカ祭り』。「ミュートン」も応援に参加しました。

第2日目は、女子プロレスラー井上京子さんが応援に駆けつけてくれたものの、朝からの大雨。やむなく午後からは早々に中止宣言。来年に向けて早くも思いを馳せているそうです。

(コーディネーター 片岡 由美)

### ◇オープンカフェ公道での実験報告

10月12日、13日の2日間、川崎フロンティアビル前の歩行者専用道路にて第2回目となるかわさきTMO主催によるオープンカフェの実験が行われました。

今年3月に行われた1回目の実験が、駅前広場に面したフロンティアビルの敷地内であったのに対し、今回は公道上で実施されたところが前進した点といえます。

幸い2日間とも晴天に恵まれるとともに、トラブル等も一切なく終えるこ



ことができました。

利用者数の面では、1回目の実験を大幅に上回り、12日の土曜日には97人、13日の日曜日には118人の方に利用して頂きました。両日とも午後2時台、3時台の利用が特に多く、4台設置したテーブルが全て埋まる光景が続きました。

利用者層の面でも、若者、小さいお子さんを連れた家族からお年寄りまで、大変幅広い方々に利用して頂きました。すぐ近くにコンビニやパン屋さんなどもあることから、コーヒーや軽食を買って、オープンカフェで飲食している姿も見られました。

また、アンケート調査でも、「川崎駅周辺には座れる場所がないので助かる」「景観を高める」「常設して欲しい」「所要所に設置するとよい」などの声を頂き、大好評であったといえるでしょう。

川崎を、より楽しく歩けるまちにするため、今後も、このようなオープンカフェを場所、機会の双方で増やしていきたいと考えており、それを支える運営・管理体制の構築がこれからの課題です。

(回遊性部会長 小林一三)

### ◇タッチラリー、好評のうちに終了

フェスティバルなかわさきの恒例イベントとなりましたタッチラリーは、今年も総タッチ数で記録を更新。昨年78199の数字が86972まで伸びました。イベント期間中、晴天が続いた昨年に比べ、大雨や台風の影響もあった今年のこの数字に、タッチラリーの人気のほどが示されています。最終日には、「ずっと楽しみにしているのよ。今日で終わっちゃうのね」「楽しませてもらいました。ありがとうございます」といった言葉をかけてくれる方もいらっしやいました。

ご参加いただいた多くの皆様、そして、景品をご提供いただいた多くの企業・お店の皆様、おかげさまで今年も無事好評のうちにタッチラリーが終了しましたことをお礼申し上げます。



10月5～11月3日までの土日に開催。ご参加いただいた皆様ありがとうございます。

### ◇事務局便り

●商店街協定認定店が2店舗増え19店舗となりました。

第7回かわさきTMO役員会で新たに承認されたのは、川崎砂子会協同組合推薦の「株東横イン川崎駅前市役所通店」(写真下・川崎区砂子2-11-15)と「えん屋 川崎店」(写真上・川崎区砂子2-4-14)。なお、商店街協定認定店は年度内50軒を目標にしております。



●かわさきTMOホームページで、会員の皆様から寄せられた情報を掲載したいと考えております。

名称・日時・会場等の簡単なご紹介にはなりますが、クリスマス、年末に向けてのセールや特別なイベントをお知らせいただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(事務局 六反 友佳里)